

SAS Rubber Company CSRLレポート

事業内容: 自動車用ホース、ゴム窓枠用シール材、工業用型ゴム部品の生産・販売
敷地面積: 86,700m²
従業員数: 75人 (2013年5月末現在)
所在地: 474 Newell Street, Painesville, OH 44077 U.S.A.
相談・苦情などの受付窓口:
 TEL: +1-440-352-3321



事業所長ご挨拶



谷村 博史

サスラバーは1937年に創業し、1992年に横浜ゴムの一員になった会社で、インダストリアル部門とホース部門からなっています。インダストリアル部門では、異形押し出しおよび加工技術による大量輸送向けの窓枠用ガasket、ドアエッジ、シール材などを製造し、大手のバス、車両会社に納入しています。特に最近の環境問題への解決策として大量輸送システムが見直される気運からこれらの需要が拡大することが期待されます。

ホース部門では自動車用パワーステアリングおよびエアコン用ホースを製造し、トヨタなどの日系自動車メーカーやGMなどのデトロイト3 (ビッグ3) に納入しています。エアコンホースでは、内面が樹脂で冷媒ガスの透過を抑えたベニアタイプに加え、樹脂を両側のゴム層でサンドイッチ構造としたいわゆるバリアタイプと呼ばれるエアコンホースを始めとして、より環境に優しい新冷媒への対応ホースも開発して市場の要求に応えていきます。

環境マネジメントシステムISO14001は、2007年12月に取得しました。2006年から始めた省エネプロジェクトも継続的な活動として定着し、工場用水では、クローズドシステム化による再利用、ガスではボイラーの

プリヒーティング、蒸気漏れ修理、蒸気配管の保温等による効率アップ、電力では不要時の機械停止、省エネ電球への転換等で大きなエネルギー削減を達成してきました。日本に比べると遅れていたゼロエミッションについても、昨年からリサイクル率を向上させるプロジェクトを開始し、2017年にゼロエミッションを達成させるべく活動を行っています。地域の一員としては、グリーンウェーブ活動の一環として2009年、2010年と地元の小学校に対し植樹支援のために樹木の寄付を行ってきました。さらに、2011年は横浜ゴム千年の杜活動として、サスラバーの敷地内に従業員とその家族、地域の関係者によって約600本の植樹を行いました。植えられた苗は、冬の寒さに耐えてしっかりと成長しています。そして、昨年、今年と地元Painesville市の環境事業への支援と、日系企業の一員として当地の日本人会の桜植樹活動 (1996年から続けているもので今年、外務大臣から表彰をうけた活動) に植樹のための寄付も継続して行っています。

サスラバーは、横浜ゴムのGD100のスローガンである「トップレベルの環境貢献企業」になるために、このような環境保全活動を全従業員が一丸となって進めていきます。

安全健康な職場環境

安全衛生への取り組み

安全は、すべてに優先する項目として位置付けており、3Sを基本として危険域には入れない、機械稼動中は、手が出せない対策を実施し安全度の向上を図ってきましたが、今年からはリスクアセスメントに取り組みよりリスクの少ない設備、職場環境を作り上げていきます。また、安全に対する意識の向上策としては、毎年従業員全員対象の安全意識教育を実施しており、新たな従業員に対してはコンピュータを活用した安全教育を取り入れています。

従業員の教育・訓練

Human Resource Policy ManualでEducational Assistanceにより従業員の能力開発のための援助を具体的に規定し、支援しています。

環境マネジメント

環境方針

- (1) すべての活動分野で環境に配慮した施策に取り組みます。
- (2) 環境マネジメントシステムを構築・強化し、継続的な改良活動と最新の技術、コスト効率の高い解決策によって環境汚染の防止に努めます。
- (3) 法律や直轄機関の定める要求、その他の環境規則に従います。
- (4) 廃棄物の削減、リサイクル、再利用などを通じて汚染防止目標を設定し、天然資源の保護に努めます。
- (5) 省エネルギー活動、エネルギー効率の改善、再利用できるエネルギー源の優先使用などを通じて、エネルギーの有効活用に努めます。
- (6) 環境保全に貢献し、従業員の教育と訓練計画などの環境情報を提供します。
- (7) ビジネスプロセスの継続的改善に努め、環境マネジメントシステムによって環境目標を設定し、年一回見直しを行います。

環境データ

項目	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	
廃棄物発生量(t)	309	178	143	109	221	
埋立率(%)	74.0	66.7	90.5	98.2	98.2	
エネルギー使用量 (原油換算:kl)	電力	1,261	912	986	873	919
	燃料	615	498	493	427	403
	合計	1,876	1,410	1,480	1,300	1,322
温室効果ガス排出量(千t-CO ₂)	3.9	2.9	3.1	2.7	2.8	
水使用量(千m ³)	7.0	3.4	3.9	3.4	2.7	

※年度: 1月~12月
 ※温室効果ガス排出量の算定は、日本国の環境省・経済産業省発行の温室効果ガス排出量算定・報告マニュアルを使用した。

男女平等の推進

Human Resource Policy Manual で Equal Employment Opportunityを明記しています。

サラスパーは、単なるサプライヤーではなく、顧客に信頼されるパートナーであることをモットーとして、常に顧客が抱えるすべての問題の解決に取り組んでいます。

汚職に関する方針

Code Of Ethicにより従業員としてのモラルの順守を明記しています。

地域社会とのかかわり

地元学校への環境教育支援

2011年は、サスラバー近傍のペインスピルメイプル小学校へ植樹支援として樹木を寄付しました。



2011年は、グリーンウェブの一環として、同様にチェスナッツ小学校に樹木を寄付しました。



2011年は、横浜ゴム千年の杜の一員として約600本を植樹しました。



2012年には、地元Painesville市と当地の日本人会(JANO)にそれぞれ苗木を寄付しました。



コンプライアンス教育

1年に1回全従業員に対して、コンプライアンス教育を実施、新たな従業員には、入社時教育の中でコンプライアンスの重要性を教育しています。